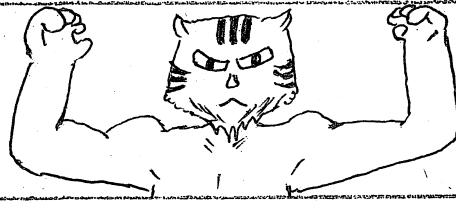
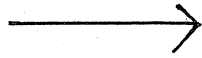
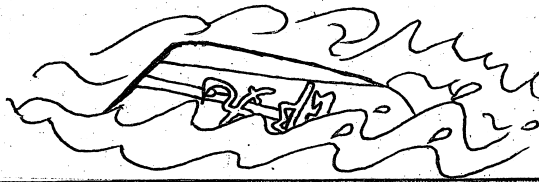
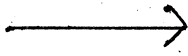


ふくめん
覆面



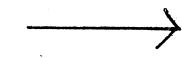
かおめい
顔を、布などでおおつ
かくすこと。

てんぷく
転覆



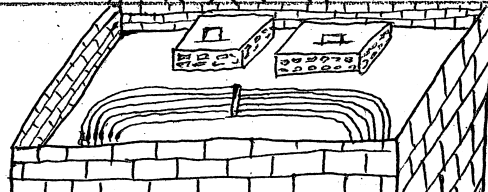
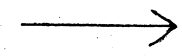
かえ
ひっくり返ること。

めおお
目を覆う



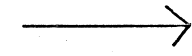
うえ
上にかぶせる。

ごくしゃ
獄舎



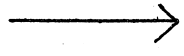
ろくたてもの
牢獄の建物。
ろくや
牢屋。

だつごく
脱獄



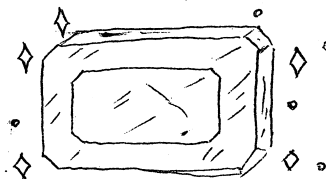
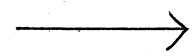
しゅうじん
囚人が牢屋を
ぬけ出して逃げ
ること。

けっしょう
結晶



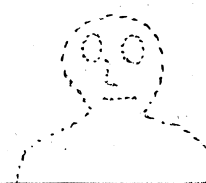
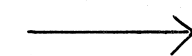
けっしょう
雪などに見られる
ような1つの決ま
った形。

すいしょう
水晶



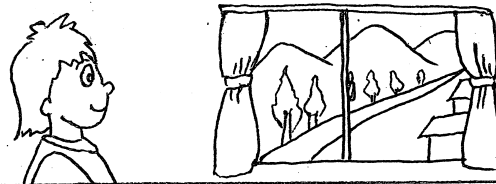
せきせい
石英が六角柱の
けっしょう
結晶になったもの。

とうめい
透明



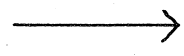
すきとおること。

す
透ける



ものとお
物を通して向こうの
ものが見える。

たんせい
端正

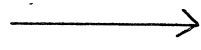


「たんせい」
「端正な着なし」

きちんとしている
こと。

かた はし
片 端

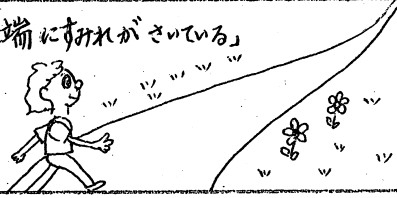
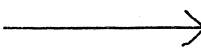
「部屋の片端からかたづける」



いっぽう
一方のほじ

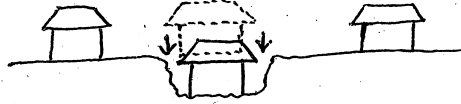
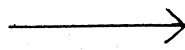
みち ばた
道 端

「道端にお花がさいている」



みち
道のほとり

ちん か
沈 下



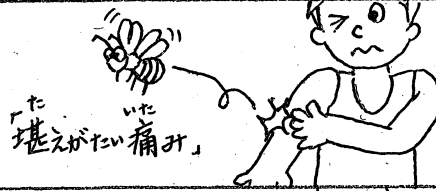
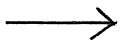
しずみさがる
こと。

ふね しず
船 を 沈める



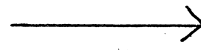
ふね すいすい
舟を水中に
ほう
沈没すること。

た
堪 えがたい

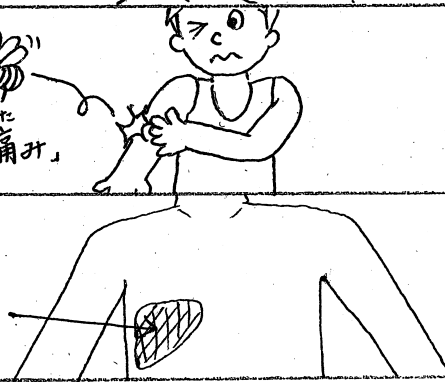


かまん
我慢できない
こと。

かん ぞう
肝 臓

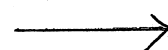


かんぞう
肝臓



はら おぎょうえ
腹の右上にある
おお ないぞう
大きな内臓。

きも
肝 が すわる

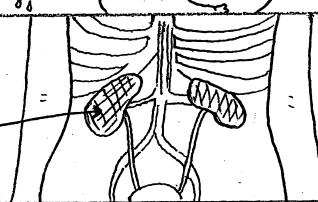


どきょう
度胸がある。

じん ぞう
腎 臓



じんぞう
腎臓



けつえき なか におう
血液の中から、尿
になるものをとって
おぞうき。

かん じん
肝 腎

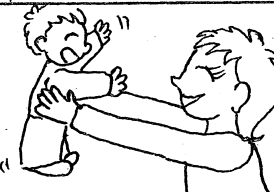
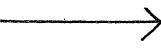


「何れも養生が肝腎だ」



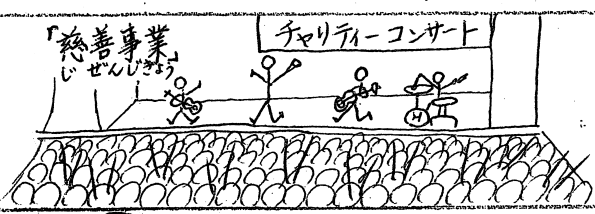
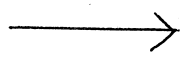
大切。

じ あい
慈 愛



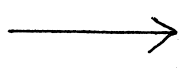
いづくしみ
あい
愛すること。

い ぜん
慈心 善



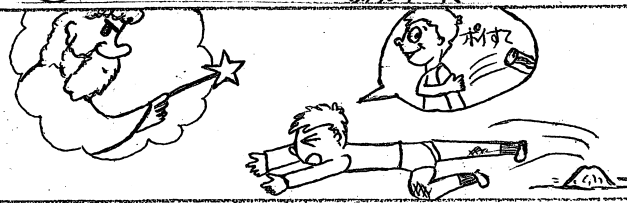
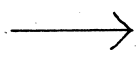
とく 二ま
特に困っている
人などを援助すること。

ぼつ きん
罰金



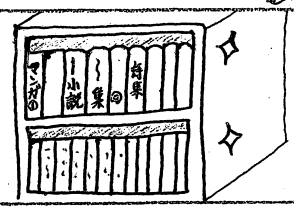
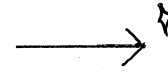
ぼつ だい
罰として出させる
さんせん
金銭。

ぼち
罰があたる



かみ ぼち いんげん
神や仏が、人間の
わるい行いに対して
あたえる二らしめ。

せい とん
校正 頓



きちんとかたづ
けること。